



銚子市で「伊藤千代子の生涯」を語る講演会

講師は、国賠同盟千葉県本部会長の小松実さん

治安維持法で国民を弾圧した特高官僚が戦後の政治に大きく関与していることを鋭く指摘し、弾圧に屈せず戦争に反対し、平和のために闘った千代子の現代的意義を強調した小松さんの講演は参加者に大きな感銘を与えました。講演後、上映会成功のため「製作協力券を普及しましょう」という方が17人も名乗り出で、1名が同盟に入会してくれました。(写真と文 三浦眞清)

「銚子でも映画上映会を成功させよう」―8月23日に開いた治安維持法国賠同盟銚子支部の会議で、参加した会員全員が決意を固めました。この会議では上映会を11月12日とし、治安維持法国賠



三浦眞清

治安維持法国賠同盟
銚子支部長

9・4「伊藤千代子の生涯」を語る講演会をバネに、映画上映会成功へ奮闘中！

同盟銚子支部が中心となって映画上映実行委員会を立ち上げ、「製作協力券」を普及する方々を実行委員会の世話人として組織することを決めました。そして、映画の主人公である伊藤千代子の生きた時代と人物像をまずは知ってからおうと、9月4日に「伊藤千代子の生涯」を語る講演会を開催することにしました。講師は、治安維持法国賠同盟千葉県本部の小松実会長に依頼することになりました。

講演会の当日は、新型コロナウイルス感染対策で入場者制限の中、用意した椅子がほぼ満杯の30名が参加。小松会長の講演では、詳細な情報にもとづいて千代子が生きた時代―国民は貧困と無権利状態に置かれ、治安維持法による思想言論弾圧が国民に押しかかる―を語り、そんな時代に生きた千代子の心優しさと不屈性に富んだ人物像が語られました。

(次ページにつづく)



千葉県版

NO.412

2022年10月15日

発行所

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

千葉県本部

〒260-0854

千葉市中央区

長洲1-10-8

自治体福祉

センター1階

電話

090-7909-0849

(小松 敦)

FAX

043-441-5094

Eメール

a-komatsu@jk9.

so-net. ne. jp

千葉県「版」編集部

連絡先 七里一司

電話・FAX

047-314-8714

(前ページのつづき)

併せて小松会長は、治安維持法で国民を弾圧した特高官僚が戦後の政治に大きく関与していることを鋭く指摘し、千代子の生涯を学ぶ現代的意義を強調しました。この講演は、参加者の多くに感銘を与え、アンケートには、「7月頃、中野で映画を観たとき、正直言って、転向しても行き続けて世直し運動をすればと思っていました。今日の話を聞いて、人々の成長の過程を知ること

ができて、もう一度、映画を観ようと思います」「伊藤千代子は生まれながらに自分の意志を曲げずに短い生涯を閉じるまで清く生きたと思います。」「講演会の成功をバネに今、国賠同盟会員をはじめ実行委員会に結集している世話人は「製作協力券」の普及にがんばっています。9月7日には、実行委員会が銚子市に申請していた「後援承認」が承認され、市の後援が決定しました。

『特高警察が踏みについた人々の記録—千葉県編—』 出版記念講演会

日時 来年1月28日(土) 午後1時半
場所 匝瑳市ふれあいセンター 3階ホール

(JR八日市場駅より、徒歩22分)



荻野富士夫さん



玉川寛治さん

講師は、治安維持法研究の第一人者の荻野富士夫小樽商科大学名誉教授と、「特高警察が踏みについた人々の記録—千葉県編—」の監修者・玉川寛治さんです。

房総



民主化を求めた学生、市民を中国当局が武力弾圧した天安門事件。事件の犠牲者の遺族で作る団体「天安門の母」は6月4日の事件の記念日に公開書簡を発表した◆書簡は、「33年間、私たちは平和的で理性的な方法で、『真相究明、賠償、責任追及』を求めてきた法律にのっとり、政府と対話し事件に関する問題解決を求めてきた」「良識と公平、正義のため、私たちは揺るぐことなく歩み続ける」と表明◆団体発起人の1人、張先玲さん(85)は「真相究明、犠牲者の名簿発表、法にのっとりた謝罪、賠償、責任追及を求める。そうすること、この国で同じような悲劇の再発を防ぐことができる」と訴える◆中国は天安門事件に対する批判を強権で禁じることをやめ、武力弾圧という歴史的誤りに向き合い、自ら認めた国際法上の義務を履行すべきだ。(七)

治安維持法国賠同盟

千葉県本部

事務局から

9月20日、第5回県本部理事会が開かれました。会議で審議された議題と報告事項は次の通りです。

小松敦事務局長から、8月度の会計報告、書籍の支払い、会員の現状と拡大、国賠署名の取り組みなどについて報告がありました。

1、会員拡大

◆9月も学習会などの取り組みで拡大が進んでいる。

◆各支部は、日常のつながりを生かした拡大にどうとりくんでいくか、行動を具体化し足を踏み出す議論が必要。

2、国賠署名

◆来年5月は「国会請願行動」50回目となる。千葉県は目標6000筆達成を。

◆県本部女性部は、松戸で開かれた千葉県母親大会で70

筆集め、また、新婦人県本部を訪問し署名協力を要請し、署名用紙1000枚を届けるなどの取り組みをしている。

◆県本部として、年金者組合に署名依頼をする。市浦支部は、毎年、年金者組合市浦支部に署名依頼をしているが、今年も要請することを決めている。

◆各支部は、地域の各団体に署名の協力を要請するとともに、会員がお互いに励ましあいながら日常のつながりを生かし署名活動をすすめていく。

3、映画「伊藤千代子の生涯」の取り組み

◆11月12日に行われる銚子市での上映会は、市の後援が決定した。

4、報告事項

◆県本部三役会が9月13日開かれ、第5回理事会提出の議案と報告事項の審議を行った。

◆9月13日、「不屈」の発送

を行う。参加者は、植村恵美子、小松実、高橋妙子、渡邊喜代子、小松敦、七里一司の各氏。

5、理事会などの日程

◆三役会と「不屈」発送は、10月11日(火)、11月15日(火)。
◆理事会は、10月18日(火)、11月22日(火)。

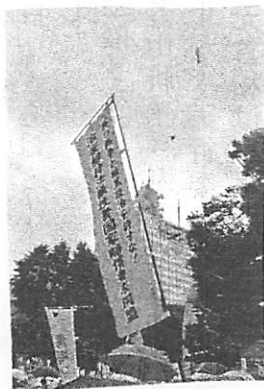
国葬・岸田政権ノ

「さようなら戦争 さようなら原発9・19大集会」

―集会に参加し、デモ行進してきました―

時折強い雨が降るなか、東京・代々木公園で行われた集会に参加しました。1万3000人が集まり「憲法無視の政治ではなく、憲法を生かした政治へ転換しよう」と叫びながら、デモ行進もしました。

会場には、「再び戦争と暗黒政治を許すな! 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟」の黄色い旗が。旗の主は、中央本部事務局長の田中幹夫さんたちでした。(写真と文 七里)



会員拡大

会員到達は、526名

9月は、「伊藤千代子」今、なお続く特高政治」などの学習会での入会。千葉市支部の上映会参加者に手紙で入会を訴えたり、役員の家族・知り合いに入会を呼びかけて入会してもらおうなど、今月は8名の拡大がありました。退会はありませんでしたので、会員到達は、526名となりました。

国賠署名

署名到達は、939筆

9月は、県女性部が県母親大会で70筆集めるなど、全体で242筆を集め、到達は939筆となりました。また、署名募金が4000円寄せられました。ありがとうございます。

9月12日、
船橋学習会

8筆

9月15日、

自治労連

5筆

9月20日、県女性部

70筆

9月21日、千葉市

1筆

9月25日、市原市

5筆

9月25日、四街道市

5筆

9月25日、我孫子市

5筆

9月29日、市川市

41筆

9月29日、市川市

8筆

9月29日、市川市

3筆

9月29日、市川市

27筆

9月29日、千葉市中央区

5筆

9月29日、船橋市

5筆

9月30日、柏市

54筆

夏季募金(累計)

64人の方から

14万4千円

下記募金は、累計で64人の方から14万4千円いただきました。ありがとうございます。

9月27日

「国葬」強行に抗議

国会正門前大行動に

1万5000人

千葉県の国賠同盟も参加

岸田内閣は27日、安倍晋三元首相の「国葬」を強行しました。「国葬」が始まると同時に、国会前では市民が大行動をスタート。大行動には1万5000人(主催者発表)が集まり、「憲法違反の国葬反対」「安倍政治を美化するな」と声をあげました。千葉県の国

賠同盟からは、7人が参加しました。

主催者を代表してあいさつした菱山帆子さん(憲法9条を壊すな!実行委員会)は、安倍元首相は憲法と民主主義を破壊し続けてきた政治家だと指摘し、「国葬」によつて「悪政を美化するわけにはいきません」と訴え、「民意を軽視して『国葬』を強行した岸田政権をみんなの力で終わらせよう」と語りました。

千葉県から参加されたみなさん



千葉市支部が

講演会を開催

「今、なお続く」

特高政治」

講師は、小松実さん



治安維持法同盟
千葉市支部事務局長
渡邊喜代子

千葉市支部では、先人たちのたたかいを学び引き継ぐために、学習会にとりくんでいくことを今期の方針にしています。その具体化として、9月19日に小松実千葉県本部会長を講師に「今、なお続く特高政治」の講演会をおこないました。台風が接近する悪天候の中、35人の方にご参加いただきました。オープニングは千葉合唱団のみなさんの素敵なお歌で、心をなごませていただきリラックスして話を聞いていただきました。

私たちは、治安維持法によって犠牲になった方々への謝罪と賠償を国にもとめ、二度とあの暗の時代に逆もどりさせないために活動しています。しかし、現政権は、謝罪するどころか、治安維持法下で拷問や虐殺など弾圧の限りを尽くした特高警察関係者54人もが、自民党国会議員として政治の中枢で生き続けていることに、みなさん驚きと怒りの感想をよせてくれました。

現代版治安維持法と言われる「共謀罪」や「特定機密保護

「今、なお続く特高政治」

講演する小松実さん



法」の立法が強行された裏には、こういう力が働いているのだということ。きちんと反省する国にしなければ、おなじ過ちを繰り返す国になってしまいます。戦争する国づくりにストップをかける為にも国賠同盟を大きくしなければと痛感しました。

千葉市支部では、この講演会を千代子の映画上映運動と併せて、千葉市全地域で開催していきたいと考えています。少人数でも集まりを企画していただければ幸いです。是非、市内の同盟員のみなさん、ご検討よろしく願います。

武力で平和はつけない

第27回

平和のための戦争展ちば

11月11日(金)～13日(日)

10:00～17:00

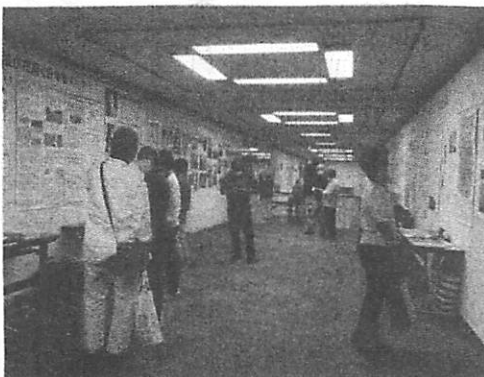
船橋市民ギャラリー

(船橋スクエア21ビル 3F)

入場料 無料

【主催】平和のための戦争展ちば実行委員会

国賠同盟千葉県本部も展示します。ぜひ、足をお運びください。お待ちしております。



(写真は、2020年開催時のもの)

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟千葉県本部発行

『特高警察が

踏みに行った

人々の記録

—千葉県編—



頒価 2500円

ご注文は、地域の同盟支部
が県本部へお願いします。

県本部 FAX

043-441-5094

千葉県特別高等課による
『日本共産党 千葉県委員
会 大弾圧の記録』も掲載



千葉県特別高等課作成文書の表紙

「『犠牲者名簿』の編集作業
中に、治安維持法国賠同盟千
葉県本部を花見川区の民医
連事務局センタービルから、千
葉市中央区の自治体福祉セン
ターに移転することになった。
事務所移転の作業中に、事務
機の引き出しの奥から、千葉
県特別高等課が作成した文書
をゼロックスで複写したものが
忽然と出現した。その表紙に
は「昭和七年十一月 日本共
産党千葉県委員会 日本共産
青年同盟千葉県準備委員会
檢舉概況 千葉県特別高等

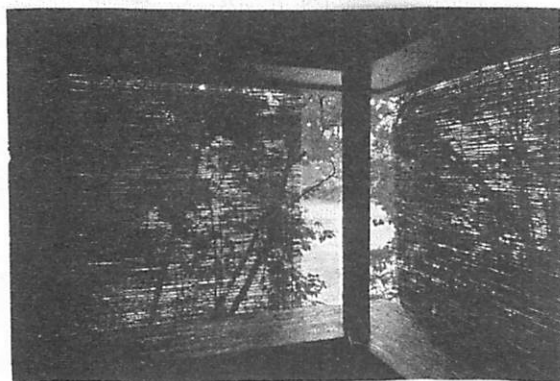
課」と表題が書かれている。さ
らに、秘と千葉県茂原警察署
の印が押捺されている。193
2年10月、特別警察は日本
共産党千葉県委員会と日本
共産青年同盟千葉県準備委
員会を根こそぎ檢舉・検束し、
二ヶ月余の取り調べの後、党員
16名、同盟員10名計26名
を千葉地方裁判所検事局に
送致した。その時作成された
文書が『檢舉概況』である。
『檢舉概況』のコピーが治安維
持法国賠同盟千葉県本部に

涼しげなすだれ

窓や軒先に、日よけ、目隠し
などに使われる夏の風物詩、
すだれ。

今年は猛暑で苦しみました。
写真のすだれ、涼しげに見え
ませんが、みなさんにホット一
息いれてもらおうと思い載せ
ました。すだれの歴史は、奈良
時代にまで遡るといわれていま
す。

(写真と文 七里)



所蔵されていた経緯については
不明である。編集委員会で『検
挙概況』の内容を精査した結
果、この文書は千葉県におけ
る特高警察の悪行を示すもの
であり、『犠牲者名簿』の一部
として公刊することにした。編
集委員が分担し、『檢舉概況』
をワープロ文書にリライトした
。

『特高警察が踏みに行った
人々の記録—千葉県編—』の
「おわり」より

年金者組合市川浦安の「し
ぶ通信」「組合員・紹介コーナー」
に、国賠同盟市浦支部の事務
局長をされている伊藤政行さ
んが載りました。伊藤さんの
了解をいただきましたのでご
紹介します。

「注射」と「さつま いも」と「マラソン」



市川市

伊藤政行

天下分け目の戦いと言われ
た「関が原の戦い」の隣町、大
垣市で1946年(昭和21年)
9月に1haを作付けする米百
姓の4男坊として生まれまし
た。

終戦後の食糧難の時代で、
生産した米を政府に供出させ
られる制度があり、保守的な
親父におふくろが「そんなに供
出したら家族7人が食べていか

れへん」と言い争いをしていたの
が耳に残っています。

男ばかり5人兄弟は、一家
を支える貴重な労働力で、私
は田んぼの手伝いのほかに炊事
の当番になっていました。私は、い
まだに嫌いなものが2つありま
す。1つは「注射」です。病弱
だった私は何度も注射をされ、
チクリとするあの痛さが頭か
ら抜けないうことからコロナワク
チンも2回で「良し」としていま
す。もう1つは「さつまいも」で
す。食糧難の時代で空腹を満
たすにはこれしかありませんで
した。「さつまいも」が入ったお
かゆが常食にもなりました。
今では新種改良された甘い
「さつまいも」になっていますが
我が家の食卓には「さつまい
も」料理は出ません！
病弱だった私ですが、1964
年(昭和39年)に市川市の製
薬会社に就職。金を使わなく
ても楽しめる趣味ということ
でマラソンを始め、やみつきに
なりました。



1992年4月「日本平桜マラソン」
での伊藤政行さん(46歳)

走り初めて5年ぐらいたって
大会に出たのがきっかけでタイ
ムと距離にこだわり、その中で

フルマラソンを4回出
場し、ベストタイムは小
林場から印旛沼を一
周する「佐倉マラソン」
(42歳ごろ)で3時間
21分の記録を頂点に
57歳まで走っていま
した。

結婚して稲越に住ん
でからまもなく、しん
ぶん「赤旗」の早朝配達(週5
日)を今も続けられているのは
マラソンで培った体力のおかげ
です。

こんな椅子があつたら
いいですね

家族で、あるいは友人と、こ
んな椅子でくつろぐことができ
たらいいですね。

(写真と文 七里)



映画「伊藤千代子の生涯」の上映を終えて

君津4市実行委員会事務局長

山形光幸

8月27日(土)、木更津市金田地域交流センター多目的ホール(定員250名)に於いて、映画「伊藤千代子の生涯」を上映しました。

昼・夜の2回上映で160人を超える参加者があり、6割が女性でした。

上映後、参加者は「映画のタイトル通り、わが青春つきるとも・・・わが信念揺らぐことなし!といった女性達の行動、思いが強く感じられ、涙しました。それに比べ・・・」。また、「こういう人達のたたかいがあつたから今があるのだとあらためて思います。」と語る参加者もいました。

映画を上映する事になった経緯は昨年の総選挙が終わり一息ついてるところに、治安維持法国賠同盟千葉県本部の小松実会長と副会長、事務局長の3方が来訪され、国民救援会君津4市支部の支部長(代理)と事務局長に資料も示しながら『映画「伊藤千代子の生涯」が来春、公開予定です。ロケの一部は木更津市内でも行われているとも聞いています。そして主演女優と子役も千葉県内に住んでいるということでは是非、成功させたいので、この地域でも上映会を検討して頂きたい。』との事でした。

これを受けて国民救援会君津4市支部を主体に各行政区の市民団体や組合に実行委員会への参加をお願いし、上映月である8月まで8回の実行委員会を重ねました。協力券の普及目標は200枚に対し200枚を超えていましたが、上映会に参加された方は約8割の160数名でした。コロナ禍の影響もあつたのでしょうか。

上映会後、9回目の実行委員会が予定されていますが、感じ、思ったことは、実行委員のみなさんがそれぞれのつながりの中で誠実に、「目標をやりとげよう」、「上映会を成功させよう」という思い、そして行動していただいたことが、成功に結実した要因ではないかと思つています。もちろん参加者あつての上映会、参加者の皆様に感謝!感謝!です。

縫いぐるみの

カバの親子

ともあるそうです。陸上動物ではゾウ、サイに次ぐ3番目の重さとされています。

(写真と文 七里)

よくできてますが本物ではありません。縫いぐるみのカバの親子です。

写真のカバは可愛いです、サハラ砂漠以南のアフリカに生息するカバは、体長3.5メートル、体重はオスで平均1.500kg、メスは平均1.300kgあるそうで、大型のオスだと2.000kgを超える一



映画

「わが青春つきるとも」

—伊藤千代子の生涯—



《県内各地の

上映会スケジュール》

10月29日(土) 柏市

柏市中央公民館5階講堂

午前10時30分から

10月30日(日) 柏市

柏市中央公民館5階講堂

午前10時30分から

午後2時から

11月12日(土) 銚子市

市民センターホール

午前10時から

午後2時から

11月18日(金) 千葉市

生涯学習センター

午後2時から

11月19日(土) 千葉市

千葉健生病院

健康友の会大会議室

午後2時から

11月25日(金) 船橋市

勤労市民センター

午後2時と5時30分の

2回を予定

(わが青春つきるとも—伊藤千代子の生涯—映画鑑賞用。パンフの「解説」から)

わが青春つきるとも

—伊藤千代子の生涯—

「映画鑑賞用。パンフ」

完成

頒価700円

上映会場で販売しております。

伊藤千代子の手紙？

なぜ苦小牧に

バックスクリーンに、千代子が獄中で綴った最後の4通の手紙が上がつていく。今世紀最大の「発見」となった「伊藤千代子が亡くなる直前に認めたためた手紙」4通が、映像としては初めて紹介された歴史的瞬間に皆さんは立ち会えました。

手紙は、夫であつ

た浅野晃の母、義

妹たちあて、獄中

生活が一年過ぎ、

獄中で転向せず

に頑張る千代子

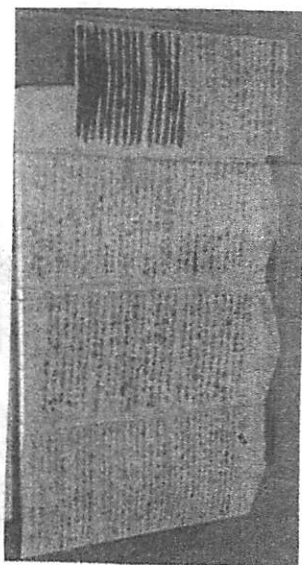
は釈放されず、

冬季の獄中生活

への覚悟を「地しほりの花」に託して、「いのちあるものはあらん限り生きようとしているのですね」と語りかける。

この手紙は、浅野が戦後5年間移り住んだことがある由で北海道苦小牧市立図書館の「浅野晃資料コーナー」に送られその中に埋もれていた。当時日本共産党苦小牧市議の畠山忠弘氏の粘り強い探索によつて2002年発見され、公開されたが写真の撮影はいつさい許可されなかった。今回、伊藤千代子直筆の手紙4通が苦小牧市立図書館の配慮で大写真で映像として蘇った。

(「映画鑑賞用。パンフ」の名場面「映画ふかぼり」から)



伊藤 公開された4通の手紙(上から5/8・7/26 2通・7/29。いずれも封緘ハガキ)

(写真は、「増補新版・時代の証言者 伊藤千代子」から)

読者の文芸

短歌

銚子市 三浦好博

・ふるさとの盆に帰りき長旅の我らに母のリポビタミンD

・我が顔もさだかに見えねば頼よせし

ふるさとの母の晩年思ふ

・万単位の感染数にも馴れて来て明日の命を忘れてをりぬ

・核ではなく台風にさへ

向日葵のドーバーラインは黄から茶色へ

・盆なれど父母の墓参もかなわざり

何処にも山百合咲きてゐる頃

・伊豆沼が映れば大声に妻を呼ぶ

白鳥に埋もる我のふるさと

・花満てる庭に鶏(とり)飼ふ友の家

朝より町内の目覚ましの声

・君が党天上に在り吾の党は

地上に在りて日々に息づく

銚子市 真久絢子

・七十五過ぎたら好きに生きるべし

人間ドックの医師の名言

俳句

山宣に

東京都杉並区 近藤秀雄

・下萌ゆる土や涸れたる犬の糞(まり)

・鳥帰るあとの川面の孤舟かな

・山宣に思いを馳すや木守柿

・妖精に抱かれて眺む滝の虹

・黒南風や傘やや斜(はす)に急ぐ人

・物憂氣に猫もぐり込む木槿垣

日本共産党とともに

私の五十年史

(2)

船橋市、一九四七年
十月入党

(1929年1月8日)
2016年3月16日

中山 功



ある職場の党員は、顔を知られたくないためか、「号外、号外」と叫んで全速力で走り抜けるのですから少しも売れず、あとで「一生懸命やったがなかなか売れないな」とこぼすエピソードもありましたが、これも職場の党員が必死になつて街頭に打って出たあらわれでした。

五十年一月、コミンフォルム(ヨーロッパ共産党・労働者党情報局)が突然、日本の革命方針を批判する論文を発表し、党の分裂という異常な事態が始まりました。今でははつきりしたことです、ソ

連と中国が共同して日本共産党を自分たちの支配下において、武装闘争の方針を持ち込もうとした干渉でした。事態は日を追って深刻さを増し、GHQ(連合軍総司令部)の、党中央委員全員追放、「アカハタ」の発行停止などが強行され、さらにこの弾圧を機会に徳田(元書記長)らが、氣にいらぬ中央委員を排除して臨時中央指導部を指名、やがては除名カンパニアと広がっていききました。

末、東京拘置所(小菅)へ送られました。小菅では五十二年メーデー事件の逮捕者等とともに、「五等飯」と名付けた新聞を発行して一般事件の拘置者をふくむ待遇改善をかちとる等活动しました。裁判は「重労働一年」の判決でしたが、ニセの「講和条約」発効で免訴になりました。

五十二年十二月、首都圏各都県の軍事基地の被害状況を持ち寄って対策をたてる会議が葛飾柴又で開かれ、私も出席しました。会議が始まって二、三十分たつた頃、突然、階下にいた会場要員が何か大声でわめきたてると同時に、私服の公安がなだれ込んできました。会議に参加していた七人が速捕され、「軍事スパイ事件」とでつち上げられて占領軍の軍事裁判にかけられました。いくつかの警察をたらい回された



日本共産党第8回大会
(写真には、「党綱領を決定した歴史的瞬間」との説明がある)

ました。

(2)

一九六一年七月、第八回党大会で綱領が決定され、新たな前進が始まりました。六五年、私は千葉県西部地区委員会専従として、主として機関紙や組織を担当して活動し

米原潜阻止闘争、ベトナム侵略反対闘争などのたたかいと結んで、党勢の拡大に努力しました。連続的な拡大運動は倍加につぐ倍加で党勢は急速に発展し、そのため起こってきた問題の解決のために夢中になって活動しました。

(次号につづく)

山宣没後72周年記念講演

(2001年3月5日)

『山宣と

治安維持法』

(14)

歴史学者・一ツ橋大学名誉教授

浜林正夫

(1925年12月25日～
2018年5月19日)

有名な話ですが、そういうことで急場をしのいだということであります。200円札つてお目にかかったことがないんですが、戦前は100円札が最高だと思っていたのですが、200円札つていうのがあったんですね。しかも裏白、今見つけたら多分、大変高値で売れるんじゃないかと思いますが、そういう状況です。

そのなかでやはり政府としては、これも今の日本とよく似ているんですが、外国へ侵略を開始する。先程ガイドラインの話がありましたけれども、戦争

体制というものの突入をしていくことになります。日本の無産政党は中国に干渉するな、というそういう運動を展開をして、山宣もそれに加わって中国に行こうとするんですが、途中でつかまってしまつて、この時に初めて監獄にぶちこまれたということがありました。



労働農民党のバッヂを着ける山本宣治
(1928年10月)

わけです。治安維持法と一緒に普通選挙法が通っているのです。無産政党が出てくるわけです。そこで政府は驚いてその翌月に3・15事件という大弾圧をかけてきます。労働党は解散させられます。山宣が立候補するときに河上肇先生から立派な推薦状を貰っています。

講義の後は

赤旗の歌を歌った

労働党に解散命令がでたら政党ではないんですが、政治的自由獲得労働同盟というものを結成します。この時に水谷はそういう非合法組織とは別れて、労働大衆党(のちの社会大衆党)という合法政党へ移っていきます。赤旗の歌というものがありませんが「卑怯者、去らば去れ」というのは、このへんの気持ちを表しているような気がします。赤旗の歌というのは、さつきトランペットが演奏されましたが、1920年に日本で歌われるようになるんですが、

21年から今の歌詞にかわって非常にポピュラーに歌われるようになりしました。山宣は労働学校で講義をした後、必ず、学生、といつても労働者ですが一緒に赤旗の歌を歌った、という話です。

議会で警察の拷問を追及

議員となったときに『帝大新聞』という新聞の1929年1月28日号に「議会の一角より京大の若き友よ」という一文をのせています。そのなかで「性」から「政」へ、つまり自分はいままで性科学をやってきたが、これから政治の世界へはいるといつて、しかし「自然科学が今の政界の指針を与えてくれる」といっています。政治に科学を、ということですが、具体的にはどういふことかというところ「万物は流転する……さざなみに動かない大まかな進路をとりた」ということです。

(次号につづく)